

令和4年度有機農業推進総合対策緊急事業実施計画書

第1 事業実施者の概要

1 事業実施者（申請者）

| | |
|----------------------------|---|
| フリガナ | マルマル ユウキ タロウ |
| 氏 名 | 〇〇株式会社 有機 太郎 |
| 職 種 (農業、流通業、 小売業等の別) | 小売業 |
| 住 所 | 〒000-0000 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 ABCビル 1F |
| TEL | 00-0000-0000 |
| Eメール アドレス | abcdef@xxxxx.co.jp |

2 経営概要

※どちらか当てはまる方を記入ください。

農業者

| | | |
|---|--------------|---------------|
| 栽培面積 ※団体等の場合は合計面積 ※単位の欄に〇を記載 | 3 | 単位 a ha |
| うち有機農業の面積 ※団体等の場合は合計面積 ※単位の欄に〇を記載 | 3 | 単位 a ha |
| 栽培品目 主な品目3つ以内 | にんじん キャベツ | |

流通・食品事業者

| | |
|--------------|---------------|
| 昨年度の売上金額 | 12,345,678 円 |
| うち有機農産物の売上金額 | 9,876,543 円 |
| 有機農産物取扱品目 | ケール ブロッコリー |

※法人の場合は、定款・事業計画・予算概要等の証明書類を添付すること。

3 事業実施要件の確認

取引する有機農産物について、該当する項目の□にチェックを入れること。

| |
|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 取引する農産物は、有機JAS認証（転換期間を含む）を受けている農産物である。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 取引する農産物は、環境保全型農業直接支払交付金の有機農業の取り組み対象となる農地で生産された農産物である。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 取引する加工食品は、有機JAS認証を受けている加工食品である。 |

事業を申請する者について、該当する項目の□にチェックを入れること。

| |
|---|
| <input type="checkbox"/> 新規に有機農産物等を生産する農業者である。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度以前から有機農産物等を生産する農業者である。 |
| <input type="checkbox"/> 新規に有機農産物等を取り扱う食品事業者又は流通事業者である。 |
| <input type="checkbox"/> 令和4年度以前から有機農産物等を取り扱う食品事業者又は流通事業者である。 |

以下の項目について、同意する場合は□にチェックを入れること。

| |
|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度以前から農産物の取引実績（有機農産物か有機農産物以外かは問わない）があること。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 有機農業推進総合対策緊急事業実施要領第1の2（4）定める調査に協力すること。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 農林水産省が必要に応じて別途行う、有機農産物の販売等に係る状況調査等に、可能な限り協力を行うこと。 |

以下の項目について、該当する項目の□にチェックを入れること。

| |
|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 本事業期間中または終了後、有機農産物等の取引を継続する意向がある。 |
|---|

第2 事業の内容

1 事業の実施方針

弊社では、〇〇県でにんじんを中心に3haの農地で有機栽培を行っています。より農地を拡大し有機農産物の生産量を増やし、有機農産物の価格と収量の安定化を図るため、取引先候補の獲得に注力しています。

注：本事業を実施する背景や2の実施目標達成のため、どのような方針で事業を実施するか具体的に記入すること。

2 事業の実施目標

以下のいずれかを選択し、有機取扱目標を設定してください。

| | | | |
|---|--------------------|-----------|------|
| ア | 令和5年度の有機農産物取扱額 | 目標取扱金額 | 円 |
| イ | 令和5年度の有機農産物取引農業者等数 | 目標取引農業者等数 | 10 社 |

3 取引品目

以下の枠に、補助を希望する取引品目の情報を記載してください。欄が足りない場合は当ページを複数枚添付ください。

| 取引品目名 | | 取引品目の詳細 | | | |
|--------|--|---------------------------|--------|----------|-------------------|
| ケール | | 取引期間（予定） | | 総取引量（予定） | 総取引額（予定） |
| | | 令和 5 年 12 月 ~ 令和 6 年 2 月 | | 1,300 kg | 130000 円 |
| | | 申請時期（予定） | 取引先 | 産地 | 取引額（予定） |
| | | 2 月頃 | 〇〇ファーム | 〇〇県 | 1,000 kg 100000 円 |
| | | | 〇〇農園 | 〇〇県 | 300 kg 30000 円 |
| | | | | | kg 円 |
| ブロッコリー | | 取引期間（予定） | | 総取引量（予定） | 総取引額（予定） |
| | | 令和 5 年 11 月 ~ 令和 5 年 12 月 | | 1,300 kg | 480000 円 |
| | | 申請時期（予定） | 取引先 | 産地 | 取引額（予定） |
| | | 1 月頃 | 〇〇ファーム | 〇〇県 | 500 kg 200000 円 |
| | | | △△農園 | 〇〇県 | 700 kg 280000 円 |
| | | | | | kg 円 |
| | | 取引期間（予定） | | 総取引量（予定） | 総取引額（予定） |
| | | 令和 年 月 ~ 令和 年 月 | | kg | 円 |
| | | 申請時期（予定） | 取引先 | 産地 | 取引額（予定） |
| | | 月頃 | | | kg 円 |
| | | | | | kg 円 |
| | | | | | kg 円 |
| | | 取引期間（予定） | | 総取引量（予定） | 総取引額（予定） |
| | | 令和 年 月 ~ 令和 年 月 | | kg | 円 |
| | | 申請時期（予定） | 取引先 | 産地 | 取引額（予定） |
| | | 月頃 | | | kg 円 |
| | | | | | kg 円 |
| | | | | | kg 円 |
| | | 取引期間（予定） | | 総取引量（予定） | 総取引額（予定） |
| | | 令和 年 月 ~ 令和 年 月 | | kg | 円 |
| | | 申請時期（予定） | 取引先 | 産地 | 取引額（予定） |
| | | 月頃 | | | kg 円 |
| | | | | | kg 円 |
| | | | | | kg 円 |

4 コスト削減への取り組み

| |
|---|
| <p>地場の野菜を積極的に仕入れることで、輸送コストの削減し、取引及び管理書類のペーパーレス化を図っています。</p> |
|---|

注：有機農産物の販売価格の低減に向けて行う取組（物流の効率化等）について取組を行っている場合は、具体的に記入すること。

5 事業実施経費

| 事業の内容 | 事業費 | | 備 考 |
|----------|----------------------------------|------------------------------|-----|
| | | うち国庫補助金 | |
| 有機農産物の販売 | 610000円 「3取引品目」で記載の総取引額の合計を記載 | 73000円 慣行品との差額の1/2の総合計を記載 | |
| 合 計 | 610000円 | 73000円 | |

注1：比較対象となる有機農産物以外の農産物の見積りがある場合は、有機農産物取引価格は、有機農産物以外の農産物取引価格の1.5倍の上限の範囲内で記入すること。

注2：比較対象となる有機農産物以外の農産物の見積りがとれない場合は、独立行政法人農畜産行振興機構（以下「alic」）が公表している中央卸売市場の卸売市場価格の昨年の同時期の価格を参考に補助金額を算出し、記入すること。

注3：備考欄には仕入に係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「減額した金額〇〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入すること。

6 振込口座の情報

| | | |
|-------|-------------------------|-----|
| フリガナ | ユウキ タロウ | |
| 口座名義 | 有機 太郎 | |
| 金融機関名 | 銀行 金庫 信組 △△ 農協 | 〇〇店 |
| 口座種別 | 普通・当座 | |
| 口座番号 | 12345678 | |

7 添付資料（チェックリスト）

事業実施の根拠となる資料

- ・（法人のみ）有機農業者と分かる資料（有機JAS認証農業者認定証もしくは、環境保全型農業直接支払交付金の証明書等）
- ・生産団体・組合の場合は、参加農業者の一覧
- ・法人の場合は、定款・事業計画・予算概要等の法人の証明書類
- ・申請予定品目が有機JAS認定品目又は環境保全型農業直接支払交付金の有機農業の取組対象となる農地で生産された有機農作物であることが分かる資料（伝票等）
- ・申請予定品目の見積書
- ・申請予定品目の比較対象となる有機農産物以外の農産物の見積書
- ・昨年度の取引実績が分かる資料（全体、うち有機農産物の取引金額）

8 全取引完了予定 令和 6 年 2 月 29 日